

小規模特認校だより



令和8年度の小規模特認校としての本校の取り組み

～『みんなが笑顔になる学校』をめざして～

本校における令和8年度の小規模特認校としての取り組みを紹介します。

★専門家と教員による教科指導

- ・理科では、大阪教育大学の先生を招き、本校の教員とともに「おもしろ実験」などの楽しい授業を随時実施します。
- ・体育では、民間の指導員（リーフラス株式会社）を招いたマット運動などの授業を実施するとともに、夏の水泳指導については、昨年度と同様に近鉄八尾駅周辺の民間施設（コスパ）での授業を実施します。ほかにもこれまでどおり、プロのダンサーのよるダンスの授業を実施します。

★人権みらい探究科の充実では、外部講師の積極的な活用をはかるとともに校外学習（遠足等）での体験活動を充実します。

★多文化理解教育及び教職員研修の充実では、外部講師の積極的な活用を図ります。

★確かな学ぶ力の育成

- ・漢字能力検定については、全学年を対象とし保護者の費用負担なしで実施します。
- ・放課後の学習支援（受託：株式会社イング） 全20回：金曜7限目（3～6年）

※本校教員とサポーターによる全学年対象の学習指導も火曜の放課後に継続して実施します。

★放課後の楽しい活動

- ・次の教室について、保護者負担を極力おさえて実施します。

令和8年度に向けて、各教室年間20回、中国語のみ年間10回で調整中です。開始日は、5月の連休明けの予定ですが、決まり次第、特認校だより等でお知らせします。

- ・月曜 6限目(1・2年)・7限目(3～6年)：ボール教室(※)・英語教室
- ・水曜 6限目(2・3年)：絵画教室(2・3年)
- 6限目(1～6年)：中国語教室
- ・木曜 6限目(1～3年)・7限目(4～6年)：シヨンマオクラブ・ピドウルギ子ども会
- ・金曜 6限目(1・2年)・7限目(3～6年)：ボール教室(※)・民間機関による学習指導(3～6年)

※次年度より、サッカーとバスケットボールの両教室を統合し、月曜・金曜ともボール教室とし、熱中症が想定される場合や雨等で運動場が使えないときは、体育館でバスケットボール、それ以外はサッカーとします。

※放課後の様々な教室については、各受託業者から募集が4月中旬以降に始まりますので、個別に募集チラシなどを配布していきます。また、小規模特認校だよりでも、引き続き、内容等を紹介していきますので、お楽しみに。